

# 兵庫高教組 従組ニュース

発行 兵庫県高等学校従業員組合 情宣部  
神戸市中央区北長狭通5-2-10  
TEL 078-341-6745(代)

## 委員長挨拶

従組委員長の中本です。今年度もよろしくお願ひします。

冒頭に、常日頃従組の活動に対し、高教組及び、従組の組合員の方々にご協力とご理解を頂き感謝申し上げます。

私たち技能労務職員は、2018年3月末をもって全県立学校で校務員の定数が2名になり、「過重労働」になってきています。今、世の中では人手不足になっているにもかかわらず、15年以上にわたり退職不補充が続いており、正規職員が減り続けています。

私たち技能労務職員は、教育現場に於いて幅広い業務を担っており、学校現場の教職員の一人として、陰ながら生徒たちのことを一番に考え、快適な学校を目指し、責任をもって各分野で仕事に従事しております。

このような状況の中、私たち従業員組合は早期に採用試験再開を要求し、若手職員を迎え入れられる取り組みが最重要課題となります。

中本 典昭

## 第1回教育長交渉

4月25日(火)に女性交流館で2018年度第1回教育長交渉が行われました。まず、西上教育長から「従来からの労使慣行を尊重するとともに、信頼関係を大切にしながら、今後とも進めて参りたい。」とあいさつがありました。これに対し高教組小野委員長は「教育委員会と教職員組合は立場が違うが、子供の成長を真ん中に置き、教職員の幸せを考える方向性は同じだと信じている。互いの信頼関係を積み上げながら子供達、そして教職員の幸せのためにともに頑張っていきたい」と、あいさつしました。

また、従組中本委員長は「他の教職員との協力連携をはかりながら、子供達の事を一番に考えて仕事をしている。しかし、採用試験が15年以上ない上に定数が2名になり、技能労務職員の高齢化と人手不足が深刻化しており、採用試験の早期再開と士気向上に繋がる職場環境を整えて頂きたい。」と要望しました。

## あり方交渉

3月7日に第18回あり方交渉がありました。

- ・定数は行革プランに基づき段階的に削減を進めており、H30年度に全日制で原則二人配置が完成。
- ・実数関連で昨年の校務員室の配置状況調査を今年度も実施し、校務員室への適正配置につなげたい。

- ・校務員業務の整理について、現在実施している10校はH30年度検証作業。また、新たに10校を指定しこの取り組みを広げていきたいと提案されましたが、「検証が終わっていないのに意味があるのか」と、突き返しました。
- ・夏期研修、実技研修(調理員対象も)をH30年度も厳しい財政上であるが、実施予定。
- ・寄宿舎の調理員の労働環境改善について、調理員の増員は困難な状況である事に理解を。日々雇用とパートの調理員の賃金改善。日々雇用職員=日額6600→6900円  
パート 調理員=850→880円

## 兵高従組第57回定期大会

2018年度従組定期大会を6月30日(土)15時から高教組本部3階で行います。普段なかなか集まることがない仲間が全県から集うこの日、日頃の悩みや疑問・要望など意見を交わしてみませんか？また、大会後は懇親会を予定しています。(会費千円程度)

参加希望の方は各支部の執行委員、または高教組本部へ5月中に連絡をください

## 2018年度 執行部

役職	氏名	勤務校
委員長	中本 典昭	芦屋
副委員長	福田 純次	網干
書記長	只政 貴史	姫路工業
書記次長	岡本 章	龍野
書記次長	永西 英俊	湊川
執行委員(尼崎)	北野 昌男	こぼと聴覚特支
執行委員(県高)	山本 芳隆	神戸聴覚特支
執行委員(淡路)	土居 貴志	淡路
執行委員(丹有)	竹安 稔	篠山鳳鳴
執行委員(北播)	植原 英子	播磨農業
執行委員(西播)	清瀬 隆生	播磨特支
執行委員(但馬)	仲路 元彦	豊岡聴覚特支
監査委員	佐中 辰男	但馬農業
監査委員	三森 義文	福崎
特別執行委員(高教組副委員長)		谷 充弘
会計 (高教組書記)		清水 理恵